





# 2020年度

# 環境活動レポート

取り組み期間:2019年4月~2020年3月 2020年5月31日発行



# ■ごあいさつ

「コーヒーを通して安らぎの空間と時間を提供する」これがが私たち、ヒロコーヒーのミッションです。

1977年5月 大阪 吹田市に1号店をオープン以来、ホスピタリティ(おもてなし)をキーワードにお客様に愛される店創りを進めてきた私たちは理想を実現する為に自社工房による製造から販売(一般消費者向・業務用卸)までを行い、真にコーヒーを愛し、コーヒーを媒体にホスピタリティ(おもてなし)ビジネスの新しいスタイルを築いていこうと果敢にチャレンジを続けています。

併せて「コーヒーロースターとして、コーヒーショップとしてトップ企業になる為に何が必要なのか?」 この課題を突き詰めてきた結果、私たちは高付加価値でカップとしての美味しさを追求したスペシャルティコー ヒーに特化した専門店である事を第一に活動を行ってきました。

おもてなしとカップの品質で顧客に安らぎの時間を提供する。この指針が変わる事はヒロブランドが続く限りありません。

その為にも社会に対しての責任を見える化する事で達成に向けた活動をよりパワフルなものにする為、2018年より国連アジェンダSDGs宣言を行い、社会奉仕活動やエコフレンドリーなエシカル製品の開発、販売、買い付けを積極的に推し進めております。

「1杯のコーヒーを通じて会話と笑顔が生まれ、人と人とがつながり素晴らしいコーヒー文化を地域や多くの人に広める、お客様だけではなく、従業員やコーヒーの生産者ともつながっていく店でありたい。」 理想の店創り、そして200年続くブランドを目指して私たちは更なる挑戦を続けていきます。

# 株式会社ヒロコーヒー 環境方針

# く環境理念>

私たちは未来の子供たちへ豊かな地球を残していくために今やるべきことをしっかりと学び行動していくことが 大切だと考えます。また、コーヒーを提供する企業として、コーヒー生産にかかわる環境への問題を学び、消費 者に伝えていくことで環境への理解を得、改善を求める努力を行い、さらに食の安全と安心を確保、また食のも たらす環境への負荷を考え改善活動を行います。ますます深刻化する地球温暖化や、今後予想される地下資 源の枯渇への対応が人類共通の重要課題との認識にたち、環境負荷の低減を図るために、全社一丸となっ て自主的・積極的に、環境保全活動に取り組みます。

#### <環境保全への行動指針>

- 1. コーヒーを取り扱う会社として持続可能なコーヒー生産のためにコーヒー生産者が取り組む環境保全活動を応援します
- 2. 製造(コーヒー・ケーキ・パン)・小売・サービス業として安心・安全な商品サービスを提供しながら環境負荷の低減を常に考えます。
- 3. 次の事項について環境目標・活動計画を定め、継続的な改善に努めます。
- ①二酸化炭素排出量の削減(低炭素社会への対応)
  - •電力(工場、事務所、各店舗)
  - ・都市ガス(工場、事務所、各店舗)
  - ・自動車燃料(営業車、配送用トラック)
- ②食品廃棄物・一般廃棄物の削減及び再資源化の推進(循環型社会への対応)
- ③排水量の削減(水資源の保全)
  - •一般水道水
- 4社会貢献
  - ・環境負荷の少ない商品の販売促進
  - ・地域での環境活動への積極的な参加
  - ・コーヒーを通して環境との関わりのあるシンポジウムの開催
- 4. グリーン購入の促進
- 5. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。
- 6. HIRO CERTをはじめとするサステイナブルコーヒーの普及に努めます。
- 7. 環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公表します。

制定日:2008年11月20日 改定日:2019年05月31日

代表取締役

山本光弘

### ■事業所の概要

- (1) 事業所名及び代表者名 株式会社 ヒロコーヒー 代表取締役 山本 光弘
- (2) 所在地

本社:大阪府吹田市江坂町1-7-7 各工場・各店舗は別紙参照

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者·担当者 原田 理恵 TEL:072-778-0411

(4) 事業内容

コーヒー、ケーキ、パンの製造販売、直営店経営

(5) 事業の規模

16億9416万円(税抜)全部署

製品出荷額 16億9416万 (主要製品(生豆)生産量 180.09トン)

(工文衣曲(工立/工注至 100:001 2 /						
	営業部	本店	本店ギャラリー	江坂店	五月丘店	伊丹店
従業員(稼動人数)	2	4	2	3	5	4
延べ床面積 (m <sup>2</sup> )		132	45.45	76.03	112.2	109.46
	緑ヶ丘店	桜店	あらまき店	いながわ店	つかしん店	西宮北口店
従業員(稼動人数)	5	5	6	30	5	25
延べ床面積 (m <sup>2</sup> )	129.8	99	155.11	784.02	115.71	480.16
	箕面小野原店	大丸梅田店	イオンモール昆陽店	阪急オアシス石屋川店	阪急オアシス甲陽園店	合計
従業員(稼動人数)	10	6	5	4	2	123
延べ床面積 (m <sup>d</sup> )	261.06	134.76	132.23	132	118.8	3017.79

コーヒー工房・ケーキ工房はいながわ店、パン工房は西宮北口店に含む

# (6) 事業年度 4月~翌年3月

# ■主な環境負荷の実績

項 目	単位	2017年 (基準年度)	2019年
二酸化炭素排出量 (対象:エネルギー総量)	kg-CO₂/年	809,010	749,123
廃棄物総排出量	トン/年	56	54
食品廃棄物排出量(概 算)	トン/年	64	63
総排水量	㎡/年	20,866	27,206

# ■環境目標及びその実績

見日候及ひての美額							
年	度	2017年	201	8年	2019	9年	2020年
項目		(基準年度)	(目標) <sup>基準年度度比</sup>	(実績) 目標比	(目標) <sup>基準年度比</sup>	(実績) 目標比	(目標) <sup>基準年度比</sup>
電力の二酸化炭素排出 量削減	kg-CO2	597,837	591,858 99.0%	585,509 101.0%	585,880 98.0%	571,614 102.5%	
ガスの二酸化炭素排出 量削減	kg-CO2	162,752	161,125 99.0%	160,269 101.0%	159,497 98.0%	150,786 105.8%	,
ガソリンの二酸化炭素排 出量削減	kg-CO2	48,421	47,937 99.0%	37,911 126.0%	47,452 98.0%	26,723 177.6%	
二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	809,010	800,920	783,689	792,829	749,123	784,740
廃棄物総量の削減	kg	56,633	56,066 99.0%	57,838 97.0%	55,500 98.0%	54,026 102.7%	,
食品廃棄物のリサイクル 率	%	6.9%	30.0%	6.9%	30.0%	4.0%	30.0%
節水	m	20,866	20,658 99.0%	22,047 94.0%	20,449 98.0%	20,547 99.5%	,
サスティナブルコーヒー取扱量	%	67.2%	80.0%	70.0%	80.0%	75.4%	80.0%
地域での環境活動への参加	回/月	1	1	1	1	1	1
シンポジウムの開催	回/年	1	2	2	2	2	2
グリーン購入	%	33.6%	34.0%	33.0%	35.0%	28.9%	36.0%

- (注)二酸化炭素排出係数は0.378kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用。
- (注)サステイナブルコーヒーとは『安心安全で各プロセスに手抜きがなく環境や人権に配慮したコーヒーの総称』。
- (注)コーヒーの価格高騰により生産者のサステイナブル認証への理解が難しくなりつつあるため、

2013年のサステイナブルコーヒー取扱量目標値を80%に変更。

(注)その他社会貢献の取り組みはその他取組の紹介にて詳細を記す。

■環境活動の取り組み計画と評価(本部他)

©よくできた Oまずまずできた △あまりできなかった ×全くできなかった						
取り組み計画	達成状況		評 価(結果と今後の方向)			
電力による二酸化炭素排出量 の削減	目標数値 (kg-CO2) 274577	達成	達成率107.2%			
節電運動展開	実績	0				
不要照明の消灯	(kg-CO2) 256157	0	LED照明への着実な移行や節電意識の向上により達成できた。引  き続き従業員への意識を保てるようにする。			
設備の空運転防止		0	- 10 祝さ化未見への思測で休くのようにする。 -			
ガスによる二酸化炭素排出量の削減	目標数値 (kg-CO2) 104777	達成	達成率108.1%			
効率のよい生産(コーヒー豆・ケー キ・パン)を行う	実績 (kg-CO2) 96914	0				
継続して作業ミスへの意識を高める		0	効率のよい生産、作業ミスへの意識が高まり達成することがで			
店舗拡大に伴い効率の良い生産を 行う		0	きた。引き続き従業員への意識を保てるようにする。 			
従業員への意識を保つ		0	1			
自動車燃料による二酸化炭素 排出量の削減	目標数値 (kg-CO2) 47216	達成	達成率176.7%			
社用車の使用ルートの見直し・燃費	字績	Δ				
冷暖房控えめ使用	(kg-CO2)	0	  -  自社配送が減り達成できた。引き続きルートの見直し、作業効率			
燃費のよい車の購入(更新時)	26723	×	- アップで従業員への意識を保てるようにする。			
自動車使用をひかえる		0	-			
一般廃棄物の削減	目標数値 (kg) 21711	達成	達成率103.9%			
裏紙使用	実績	0				
分別による古紙のリサイクル化	(kg)	0	  -  従業員の意識改革もあり、達成できた。継続して削減をすすめる。			
両面印刷用プリンター購入	20893	Δ				
段ボール再利用 食品リサイクル実施率の向上	目標数値 30%	<u>△</u> 	達成率30.7%			
 行程改善によるロスの削減	rt 4±	0	  生ごみ、コーヒーカスの量は基準年より全社で1トン減っているもの			
リサイクル先の開拓	実績 9.2%	<u> </u>	の、食品リサイクル先の開拓、コーヒーカスリサイクル先が見つか			
生ごみ処理機の設置による生ごみの削減	9.2%	Δ	らず、目標を大きく下回る。			
コーヒーカスリサイクルによるコーヒーかすごみの削減		Δ	]			
在庫管理による材料廃棄ロスの削減		Δ				
<u>節水</u>	目標数値(m <sup>3</sup> ) 9748 実績(m <sup>3</sup> )	未達成	達成率98.6%			
不要時の節水	9888	0				
雨水利用の促進		Δ	不要時の節水を再度声掛けして節水の意識を高めていく。			
従業員への意識を保つ		0				
社会貢献	目標 ①サステイナ ブルコーヒー	未達成	下記参照			
①環境負荷の少ない商品の取り扱 い	取扱量80% ②1回/月 ③2回/年 実績は評価参 照	Δ	①サスティナブルコーヒー取扱量75.4%でした。(内、自社認証制度 HIROCERTは53.5%でした。)昨年より5.4%増。			
②地域での環境活動への参加		Δ	②毎月周辺清掃を実施。			
③シンポジウムの開催		0	③2回開催。			

# ■環境活動の取り組み計画と評価(店舗)

◎よくできた ○まずまずできた △あまりできなかった ×全くできなかった					
取り組み計画	達成	状況	評 価(結果と今後の方向)		
電力による二酸化炭素排出量の削減	目標数値 (kg-CO2) 311303	未達成	達成率98.7%		
節電対策 不要照明の消灯 設備の空運転防止	実績 (kg-CO2) 315457	© O	・ 節電対策にエアコンにフィルターをつけるなど徹底ができ達成することができた。従業員の意識付けをしていく。		
ガスによる二酸化炭素排出量の削減	目標数値 (kg-CO2) 54720	達成	達成率101.6%		
作業ミスへの意識を高める	実績 (kg-CO2)	0	あと一歩届かずでした。作業ミスの改善、火力調整など意識を高		
従業員への意識を保つ	53872	0	めるよう従業員に徹底する。		
一般廃棄物の削減	目標数値(kg) 33790 実績(kg)	達成	達成率102.0%		
裏紙使用	33133	0			
分別による古紙のリサイクル化		Δ	-  会議資料・社内文書などペーパーレス化を進めている。従業員の		
両面印刷用プリンター購入		×	意識が高く達成することができた。		
段ボールの再利用		Δ			
食品リサイクル実施率の向上	目標数値 30%	未達成	達成率3.7%		
工程改善によるロスの削減	実績 1.1%	0			
リサイクル先の開拓	1.170	×	4広律で小型サーブの理機を第31 アンスギーズ田でもアンケン		
生ごみ処理機の設置による生ごみの削減		Δ	-4店舗で小型生ごみ処理機を導入しているが、活用できていない。 ロスの削減はもとより水切りなどを推進してリサイクル率を上げ -る。		
コーヒーカスリサイクルによるコーヒーかすごみの削減		×	<b>`</b> ⁰°		
在庫管理による材料廃棄ロスの削減		Δ			
<u>節水</u>	目標数値(m³) 10701 実績(m³)	達成	達成率100.4%		
不要時の節水	10659	0			
雨水利用の促進		×	達成した。節水の意識を続ける。		
節水呼びかけ		0			

# ■環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである

<u> </u>	<b>建法規制は次の通りである。</b>
適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
消防法	対象建物への防火管理者の設置・消防訓練の実施、消火器の設置
食品リサイクル法	食品廃棄物のリサイクル率向上
容器・包装リサイクル法	容器・包装のリサイクルの推進、リサイクル費用の支払い
廃棄物処理法	委託基準: 一廃収集業者の許可の確認
	産廃収集運搬・処理業者との契約、許可証写し保管
	保管基準
	マニフェスト交付等状況報告
フロン回収・破壊法	・フロン類の適切な処理、回収・破壊の工程の確認
下水道法	·使用許可
自動車リサイクル法	使用済み自動車の引き取り業者への引渡し新車購入時リサイクル費用を支払う
自動車NOx•PM法	排出基準を満たす適合車または経過処置対象車を使用する

関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間なし。

食品廃棄物の再生利用実施率未達成。2011年12月よりコーヒーかすのリサイクルを進行しており、再生利用実施率は順調に向上していたが、2012年7月、諸事情により中断。

2013年コーヒーカスを再生紙に混ぜ込み、社内封筒など紙製品を作成するも、諸事情により中断。 2016年一部コーヒーカスリサイクル開始

# ■環境活動の紹介

# ●サステイナブルコーヒーに関する取り組み



Think Our Earth 僕らに出来ることからはじめようを テーマにサステイナブルコーヒーの 啓蒙特集をしています。





← HIROCERT調印 式の写真。 HIROSERT&オーガ ニック認証農園でも ある、両農園主。

上 メサデ・ロス・サ ントス農園からオズ ワルド・アセベド氏が 来日しました。 下 TADE GG農園 よりTesfaye Bekele Degaga氏が来日し ました。

# ●シンポジウムの開催



← 珈琲学入門 ヒロコーヒーのSDGsの 取り組み発表

→ 生産者を招い て シンポジウム

サステイナブルコー ヒー啓蒙の一環で 様々な角度から珈琲を 知っていただく活動を しています。



### ●キャンドルナイト実施



## ●麻袋・コーヒー豆のリサイクル商品



### ●SDGsへの取り組み



↑テイスティングパーティーや ワークショップ等、コーヒーシーン を楽しむご提案

√ 国際ガールズデーに合わせた いながわ店での上映会



→2019年1月からヒロコーヒーではSGD s達成に向け挑戦を続けています。 (2019年1月の宣言)

従業員はもとよりお客様とともに歩み 進めていくSDGsの達成に向けこれか らもサスティナブルカップを広めていき ます。

SDGsの取り組み、生産者の取り組み は弊社HPや店頭でも紹介しています。



特殊可能な開発目標への取り組み SDGs 開発物度が開発性 (SDGs : は、2015 を 9 内の報サミナトを収 おは、 PMM では、 PM 169 のターゲットから構成され、地球上の謎一人として取り残さない behind)ことを誓っています。





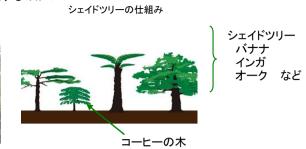


サステイナブルコーヒーとは

### 安心・安全で各プロセスに手抜きがなく環境や人権に配慮したコーヒーの総称

なぜコーヒー栽培が環境保全と関係するのか??





こちらは、レインフォレストアライアンス認証を取得しているアキアレス農園の風景。 上層部はシェイドツリーと呼ばれるバナナなどの樹木、その下にコーヒーの木が栽培されている つまり、コーヒーは日陰で育つ植物なので、森林を守りながら生産できる農作物なのです。 森を守ることがそこに生息する野鳥などを保護することにつながり、生態系の保全につながります。



ヒロコーヒーでは数あるコーヒーの中でもサステイナブルコーヒーを販売することで、生産者とともに 環境保全に対する取組を行っていきます。

### ■認証コーヒーの紹介



熱帯雨林の保護を目的に設立された国際的非営利環境保護団体です。この団体の基準を満たしたコーヒーには認証が与えられ、消費側は認証コーヒーの購入を通じて、熱帯雨林同盟活動に参画することができます。さらに、認証コーヒーは栽培農園が特定されているため、生産履歴が明確な安全・安心を追求したコーヒーでもあります。



木々の日陰は土の乾きを防ぎ、落ち葉は有機物を含む豊かな土地を作り、森林は激しい雨による土壌流出を防ぎ、野鳥や渡り鳥の生息地の環境を保護します。この熱帯の森林を守りながら行われる伝統的な栽培、すなわち原生の樹木が作る多葉樹冠の下での栽培を、シェードグロウンと呼び、スミソニアン渡り鳥センターはこの伝統的なシェードグロウンで生産されたコーヒーを、バードフレンドリーとして認証しています。



国際基準による堆肥などの有機物を主な肥料として用いて回りの自然環境を保全しながら本来のその土地が持つ地力を高めて作物の健康を図り、安全で味のよい農産物を目指す有機農法で、栽培・収穫・輸送・加工製造・流通まで基準を満たしたものだけが認定されます。



ヒロコーヒー独自の買付基準ヒロサート。「人と自然が生み出した奇跡の農産物が変わらず世界で愛され続ける様に活動する事」それこそが我々の最重要ミッションである事を生産者と共に21個の評価項目を通じて遵守する活動です。

#### ■各部署所在地

直営部 〒564-0052 吹田市広芝町9-19 山本マンション103 本店 コーヒーギャラリー本店 〒564-0052 吹田市広芝町9-19 山本マンション101 〒564-0063 吹田市江坂町1-23-19 米沢第5江坂B1 汀坂店 〒565-0834 吹田市五月丘北1-10 メロディーハイツ1F 五月丘店 〒664-0851 伊丹市中央1-2-23 ファミールデュオ1F 伊丹中央店 〒560-0053 豊中市向丘1-7-1 フジタピア1F 豊中緑ヶ丘店 〒562-0041 箕面市桜4-18-3 メゾンアーデンⅡ 1F 〒664-0001 伊丹市荒牧7-10-5 箕面桜店 伊丹あらまき店 〒664-0831 伊丹市北伊丹5-15-1 伊丹いながわ店 尼崎つかしん店 〒661-0001 尼崎市塚口本町4-8-1 北館1F 〒663-8033 西宮市高木東町37-11 西宮北口店 〒562-0032 箕面市小野原西4-8-14 〒530-8202 大阪市北区梅田3-1-1 大丸梅田9階 箕面小野原店 大丸梅田店 イオンモール伊丹昆陽店 〒664-0027 伊丹市池尻4丁目1番地1 阪急うめだ本店 〒530-8350 大阪市北区角田町8-7 阪急うめだ本店地階 千里阪急店 〒560-8550 豊中市新千里東町1-5-1 千里阪急地階 〒658-0044 神戸市東灘区御影塚町4-11-20 阪急オアシス石屋川店 〒662-0017 西宮市甲陽園西山町1-2 阪急オアシス甲陽園店 製造部 いながわコーヒー工房 〒664-0831 伊丹市北伊丹5-15-1 製菓部 いながわケーキ工房 〒664-0831 伊丹市北伊丹5-15-1 製パン部 ヒロの石窯パン工房 麦蔵 〒663-8033 西宮市高木東町37-11 本部 いながわ本部 〒664-0831 伊丹市北伊丹5-15-1 総務部・営業部 本社 〒564-0063 吹田市江坂町1-7-7